



0041322000

0041322-000

特234-798

教育学概論

入沢宗寿・〔著〕

帝大プリント聯盟

2

昭和13

AHB

入澤先生

講義プリント

教育學概論

(二)

昭和十二年九月—十二月末迄

東京帝國大學文學部講義

帝大プリント聯盟發行

特 234
798

入澤先生

講義プリント



教育學概論

(二)

昭和十二年九月—十二月末迄

東京帝國大學文學部講義



帝大プリント聯盟發行

人際史

新編



昭和十二年六月二十二日末次

東京帝國大學文學部藏書



帝大リソノリソノ

教育學 目次

(第二分冊)

第六章	教育ノ目的 (Zweck)	(55)
第七章	教育ノ任務 (Aufgabe des Unterrichts)	(60)
第八章	教材ノ撰択、排列及統合	(67)
	排列及ビ統合	(74)
	教授ノ段階及ビ様式	(80)
第十章	教授ノ方法 (原理)	(86)
	指導學習	(94)

— 以上 —

第六章 教育ノ目的

(Zweck)

教育ノ目的ハ個人ノ性能ノ啓キ社会ノ一員トシテ有能ナ人間ヲ養成スルニ存シ。カクノ如キ人ハ一定ノ立場ヲトリ、社会ニ貢献スルト共ニ人間トシテノ修養モ必要ナル。然ルニ時代並人ニヨリ、個人的目的ト社会的目的トノ何レカ一方ヲ強調シテキル。

原始時代ノ教育ハ全ク民習民風、教育デアリ。社会ノタメニ教養ヲスルコトヲ目的トシテアルガ、ギリシヤノ文化時代ニハ *Sophist*、個人主義ガ旺ンテアツク。然ルニ *Platon*、*Aristoteles*ニ至ルト個人主義ヲ排シテ国家社会ノ方面ヲ力説シタ。後来ノ主義ニモ *liberal*ノ思想モ大イニ含マレテキルコトハ見逃スコトハ出来ナイ。

中世ニ於テハ教会即チ宗教的社会ヲ中心トシタモノデアルガ、近世ニ至ツテ、ソノ反動トシテ個性解放ガ叫バレタ。

然ルニ 16世紀ノ後半ニハ *Social Realism*

社会的ナ実学主義が起リ、社会人ヲ養成スルコトヲ目的トシ、17世紀ニ至リ、John Lockeノ如キ又實際社会ヲ強調スルアリ、18世紀ノPhilanthropistモ亦社会的ナ方面カラ教育ヲ説イテキル。Kantは明カニ教育ノ目的ヲ社会ノ有益ナ一員トスルコトヲアルト説イテキル。19世紀ニハSchleiermacherハ教育ヲ以テル年ヲ國家ニ對シテ有能ナルマウニ教養スルヲ目的トセバナラナイト云フテキル。特ニコノ世紀ニハ生物学ト社会学ガ成立シテソレガ社会的見地ヲ力説スルコトニナリ。又國家ノ對立ガ國家主義ヲトラセルマウニナリ。コノ世紀ニハ社会的教育学ノ出現ヲ見ルニ至ツテ、而シテ個人的目的ト社会的目的トハ教育ニ於テハ何レモ考慮セラルベキモノナルハハマカテ社会ノ方ニアル。又個性ハ社会ニヨリテ始メテ人間トナリ得ルカラテアル。コノコトニ因リテハ己ニNie Meyerハ教育ハ自由ナ本質トシテ行動スル人間ヲ養フノアルガ、カ、ル理性的人間ハ其時ニ良キ公民トシテ社会ニ効用ヲナスモノナルト云ヒ、Schleiermacherハ教育ハ國家ノ一員トシテ同一ノBildungヲ

受ケサセルト同時ニ個性ノ特質ヲ發揮スルモノナルヲ、ソノ間ニ矛盾ハ存シナイト主張スル。我々國ニ於テモ教育ハ天性ヲ教養サセルモノナルト云ツテキル。社会的教育學者ノ一人ナルNatorpハ社会ト個人トノ關係ニ就テ両者ハ互ヒニ働ク要素ヲハナクテ社会ハ個人ノ結合ナルト同時ニ社会ノ外ニ個人ハナク、個人ハ社会ノ中ニ社会ニ依リテ社会ノタメニ社会ニ沿フテ構成セラレテ社会ハ個人ノ中ニ個人ニ沿フテ個人ニヨツテ個人ノタメニ社会ヲ養成スルノアルト云ツテキル。文化教育者ハ具体的ナ文化ニヨツテ教育ガ出来ル方面ヲ力説シテキル。Erich Sternモ社会カナクテハ個人ハナク、陶冶ト個性トハ客観的文化ト社会ノ道ニ沿フテ始メテ可能ナルト云ヒ、又文化ノ進歩ハ價值充實ノ精神、社会ト關係レタ人格ニヨツテ起ルト云ツテキル。

Theodor Littハ個人ノ生活ハ純粋ニ個人的ナルヲ、民族ノ生活Folk Lebenハ純粋ニ超個人的ナルヲ云ツテキル。即チ、個人的目的ト社会的目的トハ關係レテキルモノナルコトヲ思ハナケルバナラズト主張シテキル。

教育ハ目的トシテ修養ヲカ親スルモノト實用
職業ヲ重シタルモノトガアリ。原始時代ニハ全
ク實用ヲ目的トシタガ。ソレガ、支那、ギリシ
ヤノ文化時代ニ至ルト。百科智識的教育或ハ美
的教育或ハ自由教育ハ實用カラ自由ト修養ヲ目
的トスルモノニ至ツタ。(例ハハ、*Seven
Liberal Art*) 即チ修養ヲ目的トスルコト
ニナツタ。カクシテ原始時代ニハ軍事ノタメニ
級立タル五技ガ並ナル *Sports* ニナツテ又神ヲ
喜バセマウトシテ實用的舞樂ガ美的教育トナツ
テ一般修養ノモノトナツタノデアル。即チ自由
ノ七科デアツテ、支那ノ六藝、印度ノ五明等何
レモ實用ヲハナク、修養トシテノ廣イ教育ヲ目
的トスルモノデアル。

中世ニ於テハキリスト教ノタメニ實用ノ方面
カラ考ヘテ自由ノ七科モ全ク宗教的奉仕ノタメ
ニ学ブノデアリ、ギリシヤ傳統ノ自由教育ノ方
面ガ輕視サレタ。*Schola* 哲字モ全クキリス
ト教ノ下僕トシテ見ラレタコトハ勿論デアル。

近世ニ至ルト文藝復興ガ人文主義 *Humanism*
カラ修養ヲカ親シテ實用ヲ脱カナイマ
ウニナツタ。ソノ反動トシテ十六世紀ノ末カラ

一般ニ實學主義ガ在リ。實用的目的ヲ主義シ、
コノ傾向ガ十七世紀、十八世紀ヲ通ジテ一般ニ
浸潤シタガ。十八世紀末カラ十九世紀ヘカケテ
New-Humanism ノ修養時代トナツタノデアル。
然ルニ、十九世紀全体トシテハ自然科学ノ時
代デ實用主義ガ旺シテ職業教育ト云フ聲ガ起
ツタ。

然シナカラ *Hellenism* ノ傳統ハ西洋ニハ
長ク流レテ居リ。十九世紀ノ末ニ新理想主義ノ
教育ガアラハレテ人格ノ修養ヲ認イクノデアル。

今日ノ教育ニ於テモ修養ト實用トガ相對シテ
キルガ、確カニ人間ノ教育トシテハ廣イ修養ヲ
持ツベキデアリ。而モ同時ニ社会ニ對シテ職業
ヲ持ツテ貢獻スベキモノデアル以上ソレヲ怠ル
コトハ出来ヌ。

猶ホ教育ノ目的ニ関シテハ道德、宗教、藝術、
學問、ノ何レカニ偏スルコトヲ避ケナケレバナ
ラズ、古來教育ノ目的ヲ道德ト見タリ、呂姓
ノ陶冶ト見タリシタ人ガアリ。又宗教的方面カ
ヲ見タ人モ多イガ、教育ハ個性ノ持ツ智情意身
体各方面ノ発達ヲ遂ケサセテ社会ノ有用ナ一員
タラシムベキコトヲ中心トスベキデ文化ノ一ガ

面ニ備スルコトハ正シキ教育ト見ルコトハ出来
ヌ。

以上ハ教育ノ意義ノ全般ニ就テ述ベテノデア
ルガ、各方面ノ教育ニ於テ或ハ各種ノ学校ニ於
テソレゾレ特有ノ教育目的ヲ有スベキモノデア
ル。小学校ハ将来ノ国民トシテノ生活ニ必要ナ
基礎教育ヲナスモノデアリ。中学校ハ男子ニ必
要ナ高等普通教育ヲ授ケルヲ目的トシテ小学校
ヨリ高一一般教育ヲ施シテ直接職業教育ヲナサ
ズ、高等学校ト同様デアルガ、然レ、職業ト実
用ノ関心ガ鋭イ訳デハナイカラ昭和6年1月ノ
文部省令デハ中学校ヲ第一種、第二種ニ分ケテ、
第一種ニハ實業教育ヲ加ヘテ居ル。而シテ中学
校、女学校ガ一般間接ヲ中心トスベキコトハ明
カデアルガ、同時ニ教育ガ生活ト離レテハナラ
ナイコトハ必要デアル。

第七章 教育ノ任務

(Aufgabe des Unterrichts)

教育ノ目的ヲ達センゲタムニ行フ活動ヲ大別

(60)

スレバ、教授即チ *Unterrichts* 或ハ教育ト訓
練、*Training* 即チ *moralische Erziehung*
ト養護 *Pflege* 若クハ体育トニナルノデア
ルガ、ソレニ美育、及ビ宗教教育ヲ教フルコト
ガ出来ルガ、後、ニ着ハ教授及ビ訓練ノ中ニ含
マセルコトガ出来ルノデアル。教授ト云フ語ハ
Greek 'dedaskein デアアテユノ語カラ
didactics スハ *didaktik* (教授学) ガ出
テキル。*Unterricht* トイフ語ハ報告スル、指導
スル、準備スル、講義スル等ノ意味デアリ。文
化財ヲ傳ヘテ、文化生活ノ準備ヲナシ又、文化
力ヲ形成スルコトヲ意味スル。然レコノコトハ
訓練ニ関係スル。教授ハ唯知ノ方面ニ於テカ
ル形式準備ヲナスト見ル。國語デハ授クルトハ、
興ヘル意味ト、傳ヘル意味トガアリ。コノ意味
カラスレバ、文化財ノ知的傳達ノ意味トナル。
Comenius ハ教授ノ語ヲ教育ノ語ト同様ニ
使用シテキル。*Herbart* ハ教授ヲシテ必ズ
シモ知ト興トニ限ラズニ *Erfahrung* 経験ト
Umgang 交際トノ補綴トシテキルノデアリ。
経験ハ事物ノ認識ニ関スル故ニ知的デアルガ、
交際ハ人ニ関スル同情デアルカラ、教授ハ必ズ

(61)

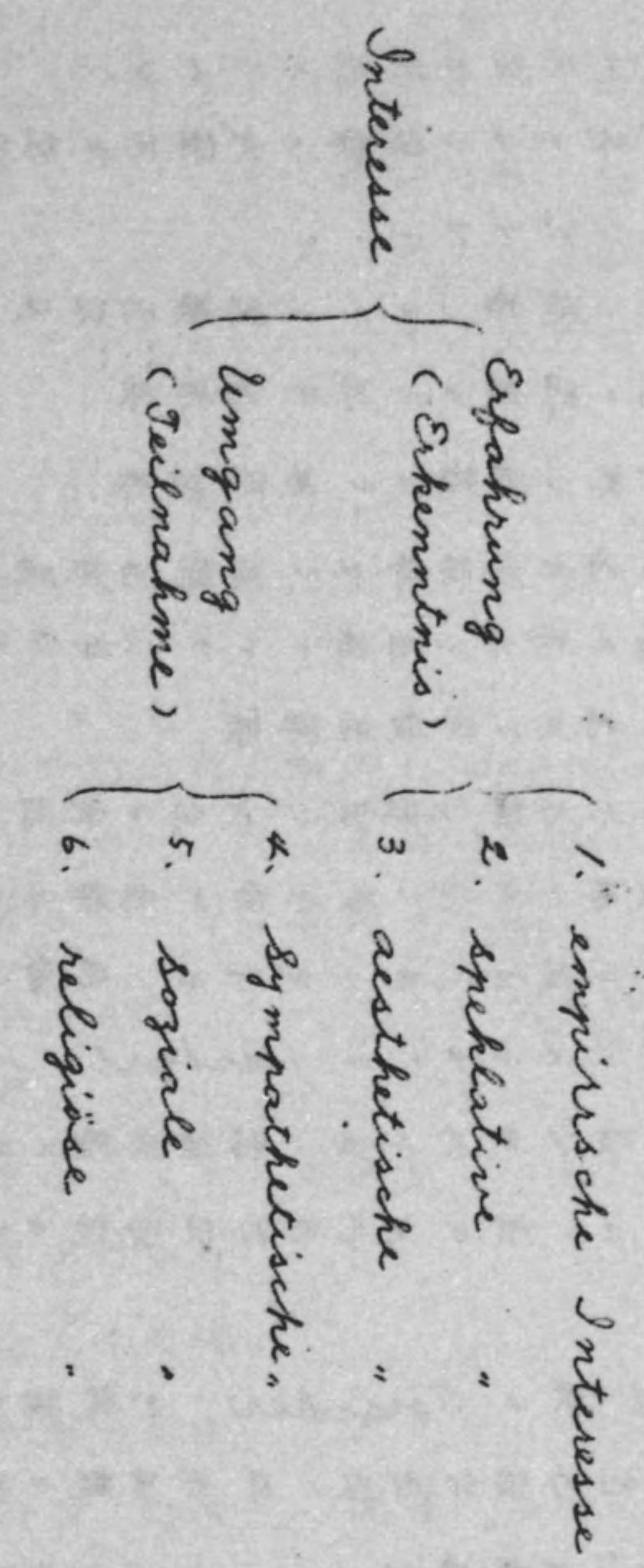
教育学

(二)

一

内

シモ知的ニ限ラス。感情的活動ノ意味デアル。
 是ヲ所謂教科ニ見テモ修身、算数、歴史、技能
 等ノ教科ハ単ニ知的バカリデアク。情意ニ関係
 レテホルコトハ明カデアル。唯研究ノ便宜上教
 授ハ知育トシテ科学ノ傳遞ト知能ノ開発トイフ
 コトヲ主要ナル意義トスルノデアル。即チ、教
 授ハ児童ノ学習活動ヲ指導スル上ニ於チ知能ヲ
 培養シ、知識ヲ増進スルコトヲ任務トスルモノ
 デアル。ソコニ教授ノ形式陶冶 *Formale*
Bildung ト実質陶冶 *Materiale Bildung*
 トノ任務が生ズルノデアル。前者ハ知力ヲ培養
 スルコトデアリ、後者ハ知的内容ノ増加デアリ。
 人間ハ経験ヲ蓄積スルト共ニ事柄ヲ処理シテ行
 ク所ノ判断ヲ必要トスル故デアル。教授ハ知育
 ノ中ノ活動デアルガ故ニ教授ノ任務ハ教育ノ目
 的ニヨツテナスベキコトハ言フ候タヌ。
 Herbart ハ教授ノ最終ノ目的ハ教育ノ目的ト
 同ジ品性ノ陶冶トイフ事ニ置キ最モ近い目的ヲ
 六種ノ興味トシテ居リ。コノ興味ハ力デアルト
 云ツテキルカラ彼ハ形式陶冶ヲ重ンジテ居ルコ
 トハ明カデアル。



上ニ準ゲタ六種ヲ説明スルナラバ、ソレハ彼ノ教授ノ意味デアル経験ト實際即チ認識ト同情ノ方面ニ三ツツデアル。

1. 多様ノ認識ノタメノ經驗的興味。
2. 法則ノ認識タル思作の興味。
3. 自然美ノ認識タル美的興味。
4. 人ニ対スル同情タル同感の興味。
5. 社会ニ対スル同情トシテノ社交的興味。
6. 神ニ対スル宗教的興味。

デアリ、コノ六種ノ興味ノ方向ヲ學問、藝術、道德、宗教等ノ文化ノ各方面ト關聯サセテキルコトハ注目ニ値スルモノデアリ。兒童ヲシテ文化ニ接觸セシメルタメニ Herbart ハ文化ノ發達段階ニ依ツテ又子供ノ發達段階ニ適合シテ取扱ハウトスル所ガ文化史的段階説ヲ生ジタノデアリ。

Herbart 派ノ Feischer ガ教授ヲ以テ精神内容、知的信仰内容、及世界觀ヲ媒ホトシテ以テ知力ヲ發達サセルコトトシテキルノモ文化ノ發達若クハ文化力ノ養成ヲ意味シテキルノデアリ。而シテコノ文化ノ傳達及ヒ力ノ養成ト云フコトハ各方面ノ興味ガソレヲ可能ニスル

ノデアリ。

Herbart 自身ガ興味ハ單ナル知識デナイコトヲ注意シ、ソレヲハ精神活動ノ種類デアルトシテキルガ、コノ以テ於ケル活動ノ方面ヲ限中ニ置イテキルコトハ近年ノ文化心理學的ニ考ヘデアリ。

又 Herbart 派ノ Wilmann ニコノ精神活動ヲ注意シテソレヲハ陶冶ノ活動トシタノデアリ。

1. 本能的ト無意識即チ Spontaneous トモノデアリ、或ハ直接的動機、即チ自己ヲ教育セントスル動機デアリ。
2. 各人ガ私ノタメニスル間接的ト意識的ト動機。
3. 裝飾トシテノ美的並ビニ知的ト動機。
4. 道德的動機。
5. 社会的動機。
6. 宗教的動機、デアリ。

コノ陶冶ノ動機トハ兒童、生徒 自身ガ自ら bilden セントスル動機デアリ。教授ハ更ガ動機ヲ目的トシテ陶冶ニ進ムベキデアルト云フノデアリ。即チ陶冶ノ動機ヲ心理的且ツ社会的

ニ見タコトガソノ特色デアツテコノ第一、第二ノ動機ハ是ヲ價値ノ方面カラ云フナラバ、快不快及ビ實用ノ動機トシテ見ルコトカ出來ルノデアアル。

カクノ如ク、藝術、道德、宗教ノ方面カ教授ノ方面ニ關係シテ考ヘラレル時ニ *Ziller* ガ情操ノ陶冶ヲ任務トシタコトハ必ズシモ排斥スベキデハナイケレドモ *Sallwürk* ハソレハ混雜ヲ避ケンガタメニ教授ハ生徒ニ學向ヲ授ケルコトデアルトシ、*Messmer* ハ教授ノ *norm* トシテ經驗ノ正確ト精神力ノ經濟ノ二者ヲ置クノデアアル。然レ經濟的ナランガタメニハ兒童生活ノ心理狀態ニ適合スルコトカ必要デアアル。コトニ教授ハ論理的並ビニ心理的ニ考察サルベキデアアル。然シナカラ教授ハ情操ト關係セネバナラヌカ故ニ *Herbart* ノ所謂教育的教授 *Erziehende Unterricht* ガ起ラテ來ルノデアリ。教育セザル教授ナク、教授セザル教育ハナイト云フノデアアル。コトニ教育ト云フノハ品性陶冶即チ教育ヲ意味スルモノデアアル。彼ハ

1. *Regierung* 管理。
2. 教授。

3. 訓練

トシテ居リ、コノ三ツガ教育活動ノ三方面デアアルガ、然レ教授ハ教育ノミヲ目的トスルモノデアナク、教育全般カラ之ヲ考ヘネバナラヌ故、教育特有ノ目的トシテ知力或ハ知識ニ對シテ形式實價兩方面ノ任務ヲ全ウスベキデアルトイフ。特ニ教授ニ於テハ實價的方面ニ備シ場イモノデアアル故ニ古來ノ多クノ教育者ハ形式ヲ力説シテ特ニ單ナル概念ノ陶冶クテテナク、之ヲ *Max Scheler* ノ言葉ヲ借リルナラバ、作用トナツタ知識又ハ垂直線的ナ知識ヲ得ルニシムルニ努ムベキデアアル。コトニ具體的知識或ハ知識ノ應用ト云フコトガ必要デ *Max Scheler* ノ陶冶知識トハカクノ如キモノデアツテ、ソレハ全ク消化サレ、美化サレタ生活デアル。尚ホ、換言スレバ應用力或ハ生活ニ *apply* サレル力ノ養成ヲ中心トスベキデアアル。

第八章 教材ノ撰採、推測及統合

教授ニ於テ教師ト生徒トノ活動ノ媒介ヲナス

モノが教材である。教材ハ社会ニ於ケル文化即チ人間ノ自然ノ素材ヲ理想化シタモノデアルガカクノ如キ文化財ガ多様多様ニナルニ從フテソノ会テマ教材トスルコトガ出来ナクナルカラ、ソレノ轻重前後ヲトツテ *select* シナケレバナラナクナルノデアル。ソノ撰択 *Selection* ノ標準ハ先ツ教育ノ意味カラシテ社会ノ一員トシテ生活スルニ必要缺クベカラザルモノデアリ。ソレヲ教材撰択ノ *social standard* 社会的標準ト呼ンデキルノデアル。然シナガラソレハ一方ニハ子供ノ発達ノ段階ニ適合シナケレバナラナイ。コノ標準ヲ *psychological standard* 心理的標準ト云フテキルノデアル。尚ホ、之ニ次イテ *Spranger* ノ如キハ形式陶冶、実質陶冶、個性陶冶ノ三ツヲ擧ゲテキル。又 *Kerschenshteiner* ハ第一ノモノヲ以テ教授ノ根本原則トシテキルノデアル。

元来、学校教育ハ商業教育カラ着手サレタノデアルカラ、初期ノ時代ニハ当時ノ學問、技術ガ会テ教材トシテ採用サレテ、五明(印度)五經(支那)、七科(西歐)ガ教ヘラレタ。中等教育モ亦コノ傳統ニヨツテキルノデ今日ノ問題

トシテハ中等教育ノ整理ガ必要トナレテキルノデアル。

初等教育ニ於テハ實用ト心理的標準ガ主トシテ考慮セラレタ結果、讀ミ、書キ、計算ノ三科ガ中心トナリ、ソレニ宗教、修身、図画、体操、唱歌、等ガ加ハリ、尚ホ又地理、歴史、理科ガ加ハフテ来タモノデアル。之等ノ教科ノ内容ガ小学校ニ於テサヘモ、學問ノ要約ト云フ傾向ヲ帯ビルノハ学校教育ノ傳統ガ然ラシムル所デアリ。ソコニ改善ヲ要スル点ガ極メテ多イ。

斯ノノ如ク教科、教材ガ傳統的ナ立場カラシテソノ時代ノ要求ニ適合シナイト云フコトガ早クカラ注意サレテキタガ、ソレニ關シテ最も根本的ニソレヲ論ジタモノハ *Spencer* デアリ。彼ハ *What Knowledge is of most worth?* (イカナル知識ガ最も價値アリマ) ニヨリ教科ノ價値ヲ論ジタモノデアリ。彼ハ教科價値決定ノ標準ヲ *complete living* 完全ナル生活ニ置イタノデアルガ、彼ニ於テハ、*living* ガ生物学的ノ意味ニ於テナシタモノデアルカラ、ソノ價値標準ノ決定ハ次ノ如ク順序トナル。

1. 直接ニ自己保存ニ関係スルモノ、歩行、飲
食
2. 間接ニ自己保存ニ関係スルモノ、生理学、
物理学、化学、天文学、地質学、生物学、
社会学。
3. 子女ノ教養ニ関スルモノ、生理学、教育
学、心理学。
4. 社会的団体的生活ニ関スル智識、文化史
トシテノ歴史。
5. 趣味、娯楽ニ関スル智識、音楽、詩。

第一ノモノハ自然ニ修得セラレルカラ、第二
以下ノモノガ学校ニ於テ授ケラレル部分デアリ、
第五ハ級ノ部分ヲ占ムベキモノデアルトシ、彼
ノ考ヘ方ハ生物学、自然科学ニ依ハレタモノデ
アルガ、ギリシマカラ傳ハツタ百科的智識ノ教
育ニ反対スルトコロニ意義ヲ見出スノデアル。
Spencerノ標準ガ一方均ナモノデアルコトハ
云フヲ候タナイ所デアルガ、教材ニ於ケル實用
ヲ觀テ所ニ意義ガアルノデアリ、Deweyノ
如キモ、生活ト活動ヲ標準トシ、歩行、談話、
讀ミ、書キ、計算、等ニ関スル智識ヲ第一ニ重

要ナルモノトシテキル。コノ見方カラシテ算術
ハ教ガ活動ノ世界ノ性質及ビ関係ヲアラハスガ
故ニ價值ガアルト云フノデアリ、又彼ハ一方ニ
於テ子供ノ活動ノ様式ニ合スベク、*play and
work* 遊戯ト労働ヲ教材ノ一ツトシテ又各教科
ヲ遊戯ト作業ノ形式ニ於イテナスベシトシテキ
ル、又地理、歴史ハ日常生活ニ對シテ空間的、
時間的ノ *back-ground* 背景ヲ與ヘテ、ソレ
ヲ捉ゲルガ故ニ價值アリトスル。理科ハ日常生活ノ理論デアルガ故ニ價值アリ斯クシテ彼ニ
於テハ一般ニ経験ト生活ヲ豊富ニシテソレガ個
性ノ *situation* 環境ニ入ツテ來ル点ニ於テ價
値ヲ持ツモノデアルトイフ。尚本教材價值ヲ向
題トシテ取扱ツタモノニ *Dürer, Wagner*
等ガアリ、彼等ハ教育学ノ中心ハコノ價值論ニ
存スルト云フノデアル。

Dürer = ヨレバ、從來ハ理想的價值ヲ重ク
見スミタモノデアリ、抑、價值ニハ直接ト間接
即チ、實際的ト理想的ノ二種類ガアリ、人生ノ
實際ニハ實際的價值ガ主デアル。

(説明) コレハ彼ノ *Empföhrung in
der Pädagogik* 1908年ノ中ニ
ル。(説明終)

Wagner ハ 聖 善 美 真 実 用 快 ハ 大
 カ 概 立 ノ 價 値 ヲ 有 ス ル モ ノ デ ア ツ テ 夫 等 ヲ 個
 性 ニ 關 シ テ 考 ヘ ル ベ キ モ ノ デ ア ル ト 云 フ ノ デ ア
 ル ガ 然 シ エ 聖 ト 云 フ 概 ナ モ ノ ヲ 過 重 シ テ 文 化
 ヲ 精 神 ノ ナ イ モ ノ デ ア ル ト シ テ ハ ナ ラ ナ イ ト 云
 ツ チ キ ル 價 値 ノ 標 準 ニ 關 シ テ ハ Spencer ト
 ト 全 ク 反 對 ニ 價 値 ノ 標 準 ヲ 人 間 生 活 テ ナ ク 之
 ヲ 指 導 ス ル 理 想 的 的 テ ア ル ト ス ル 見 方 デ ア ル
 Shraives ノ 如 キ モ ノ ガ ア ル 彼 等 ニ 於 テ ハ 經
 験 テ ナ ク 經 験 ヲ 實 在 セ シ ム ル *absolute*
value 絶 對 的 價 値 即 チ 真 善 美 宗 教 ノ 價 値 カ ラ
 コ ノ 理 想 ヲ 實 現 ス ル 程 度 ニ 應 ジ テ 各 教 科 目 ガ 意
 義 ヲ 持 ツ ト ス ル ノ デ ア ル 然 シ コ ノ 理 想 的 價 値
 ハ 個 人 ノ 興 味 及 ビ 意 志 ニ ヨ ツ テ 實 現 セ ラ レル モ ノ
 デ ア ル カ ラ 生 徒 ノ 個 性 ヲ 考 ヘ ル コ ト ガ 重 要 デ ア
 ル 斯 カ ル 立 場 ニ 於 イ テ 教 育 的 價 値 ヲ 見 テ キ ル
 ノ ハ Eucker, Budde 等 ノ 人 格 的 教 育 學 者
 或 ヒ ハ 前 カ ン ト 派 ノ 學 者 デ ア リ 彼 等 ニ 於 テ ハ
 經 濟 政 治 的 價 値 ハ 精 神 生 活 ノ 手 段 デ ア リ 價
 値 ソ ノ モ ノ デ ハ ナ イ ト 云 フ コ ノ *realism*
 對 *idealism* ヲ 認 裁 シ テ 前 述 ノ Wagner,
 如 ク 理 想 的 並 ビ ニ 實 際 的 價 値 ヲ 包 括 ス ル モ ノ ガ

アル Scheler ノ 如 キ モ 價 値 ハ

1. 快 不 快
2. 生 活 價 値
3. 精 神 的 價 値

ヲ 合 メ ル ノ デ ア ル ガ 彼 ニ 於 テ ハ 聖 善 最 高 價
 値 ヲ 有 ス ル モ ノ デ ア ル

Spranger ノ 如 キ モ 五 ツ ノ 教 育 的 價 値

即 チ 理 論 的 經 濟 的 藝 術 的 社 會 的 宗 教
 的 ノ 五 ツ ヲ ア ゲ テ ソ レ ニ 高 下 ヲ ツ ケ ナ イ ノ デ
 ア ル Litt ハ 各 文 化 財 ヲ 以 テ 一 ツ ノ 生 活 意 義
 ヲ 有 シ 生 活 全 體 ニ 於 ケ ル 列 置 ヲ 中 心 ト ス ベシ
 ト 云 フ ノ デ ア ル

※ Bagley 氏 *The Educational*

Process 1916 ニ 於 テ 理 想 現 實 ノ 兩 者 ヲ 見 テ
 次 ノ 五 ツ ヲ 考 慮 ニ 入 レ チ キ ル

1. *Utilitarian value* 實 用 的 價 値
2. *Conventional value* 傳 習 的 價 値
3. *Preparatory value* 準 備 的 價 値
4. *Theoretical value* 理 論 的 價 値
5. *Sentimental value* 感 情 的 價 値

今 日 迄 ノ 教 科 教 材 ハ 歷 史 的 傳 統 的 ニ 價 値 ヲ 持

+ Spencer の折衷合理的ト考ヘラレテキル
点ガ少イカラ世界各國ニ於テ 教科ノ向類ガ配
ツテキル。

我國ノ教科課程ハ明治ニ於ケル 功利主義ノタ
メノモノガ多クテソレ以前ノ傳統ヲ neglect
シタ嫌ヒガアルカラ本年三月中尋學校及ビ高等
學校ノ教授專目ガ改正セラレタノデアアル。

排列及び適合

撰取シタ教材ヲ如何ニ排列スベキカニツイテ
ハ東洋ニ於テハ 隨年教法トイフ 各種ヲモツテ云
ハレテキルノデアリ。 專修ノ内則篇ニ六年ヨリ
始メテ順次教材ヲ排列シテキルノヲ見ル。

一般ニ教材ヲ各学年ニ配当スルトキニツイテノ方
法ガアル。

1. 單行法 (順進授業 Lehrplan)

一学年ニ一科目ヲ配当シテソノ教科ヲ修メ
テカラ次ノ教科ヲ入ル。十七世紀ニ

Ratke ハコノ方法ヲ採用シテキル。

2. 並行法。 並進授業ト云フモノヲ同ジ学年
ニ幾ツカノ科目ヲ並行サレテ學習サセルノ

デアアル。

3. 折衷法ト云ハレ 兩者ヲ並用スル。

コノ三ツノ方法ニツイテ考ヘルニ第一ノ單行
法ハマトマツタ知識ヲ興フルコトガ出来 ソレ
テソノ學科ノ全体ヲ貫通スル利益ガアルガ。 他
ノ學科トノ解明ヲ欲イテ又發達後階ニ適合シナ
イ教材ヲ興ヘル不便ガアル。

第二ノ並行法ハコノ單行法ト利害ガ相及スル
モノヲ利益トシテハ各教科ノ連絡ヲソケヌ一教
科ヲ多年ニワタツテ易ヨリ難ニ進ミ得ル利益ガ
アルガ。 缺点トシテハ一教科ガ永年ニワタルカ
ラ全体ヲ見通スコトノ出来ナイ不便ガアル。

第三ノ折衷法ハソノ教科ノ性質ニヨツテ單行
モスルニ、又並行モスルカラ前者ノ長所ヲ兼得
スルト同時ニ短所ヲ補フコトガ出来テ今日ノ學
校ニ於テ行ハレテキルモノデアアル。 ソノ方法ハ
修身、國語、算術等ハ第一ニ並行法ニヨリ實價
的教科即チ地理、歴史等ハ單行法ニヨツテ行フ
コノ方法ニヨルト全体ガマトマルノデアアル。

尚、重要ナル教材例ハ修身、歴史ノ如キハ
反覆シテ之ヲ課スルモノガアリ、ソレヲ環狀教

察トイフ。木子が大急須循環理合ト云ツテキル
ノモコノ意味デアル。然レ又復ハ興味ヲ失ヒ易
イモノデアリ。又單ニ無益ノ反復ニ終ルコトガ
多イタメニ飽厭スル場合ニハ教材ノ程度ヲ高メ
テ行クコトガ必要デアル。ソレテ無益ノ反復ヲ
省クコトヲ目的トシテ、アメリカノ *Junior
High School* ハ考案サレ且ツ實施サレテキ
ルノデアル。

フランスニ於テハ 1921年ニコノ目的ノタメ
ニ高等小學校ト前範學校ノ規則ガ改正サレテキ
ル。

ナホ、單行法、一種トシテ *Herbart* 派ノ文
化史的段階ガアル。ソレハ第一学年ニ於テ童話、
第二学年ニ於テハロビンソン物語ノキウナ物語
ト云フヤウニ子供ノ発達段階ニ從ヒ、然モ文化
ノ発達ニ從ヒ排列シ行クモノデアル。コレハ一
面ニ於テ各教科ノ教材ヲ含マシメヨウトスル
concentration 中心統合ノ原理ニヨルモノデ
アル。統合トハ各教科教材ノ連絡ヲ計ラウトス
ルモノデアツテ、普通學校ノ教授ガマ、トモス
レバ、隔リ易イ断片的知識ノ注入デハナク、生
キテ知識、マトマツタ知識ヲ興ヘヨウトスルモ、

ノデアル。教科教材ニ於テ具體的ナモノ、全一
的ナモノヲ興ヘヨウトスルノデアル。コレヲ歴
史的ニ見ルト *Goethe* モカ、ル思想ヲ *Wilhelm
Meister* ノ中ニ描イテキルノデアリ。子供ガ
唱歌ノ中ニ各教科ヲ含ムヨウニ教ヘラレテキル
ノデアル。19世紀ニナルトフランスノ *Jacotot*
ハヘルマツクノ冒險談一冊ヲ以テ全テノ知識ヲ
授ケルコトヲ主張シタノデアル。コノ思想ヲ飛
展サセ、組織シタモノガ文化史的段階説デアツ
テ、ソレハ明カニ統合ノ原理ヲメガスモノデア
ル。

然レナガラ、コノ排列法ハ歴史、史學ト云フ
モノニ片寄ツテ自然科学的ノ教材ヲ *neglect*
スル弊害ガアルカラ、アメリカノ *Herbart* 派
ノ學者 *De Garmo* ハ共列法ヲ主張シタ。ソ
レハ統合ノ中心ヲ人文的教科ト自然科学ト經濟
的教科ノミツニ置クノデアル。コレハ文化史的
段階ノ備シテキルノヲ補フモノデアルガ、同時
ニ全体的立場ニヨル方法モ必要デアツテ、ソノ
統合ノ中心ヲ御土國家ニ置キ、或ハ教師ノ人格
ヲ以テ統合スベシトノ論モアル。カクノ如キ思
想ガ今日ノ合科学習、*gesamtunterricht* ト

云フモノニ導イタノデアアル。

我が國ノ合科學習ハ低学年ニ置イテ環境ヲソノマ、提供シテ *Herbart* ノ所謂經驗ト交際トノ道ニ於イテ學習サセヨウトスルモノデ環境教育デアアル。ドイツ又ハオーストリアノ *gesamte unterricht* 亦下級学年ニ於イテ統合的ニ取扱フトスルモノデアアル。ドイツノ合科教授ハ1921年 *Prentzen* ノ改革ニ始ルノテ各州ガソレニ倣ツタモノデアツテ之ニヨレバ *Grund-Schule* 基礎學校ノ合科教授ハ知識及ビ技能ヲ單ニ外的ニ修得サセズニ子供ノ學習スル全テノモノヲ出來ルガケ内的ニ經驗サセル自己活動的ニ收得セシムベキモノデアリ。從ツテ全テノ教授ハ子供ノ郷土的環境ニ關係セシムベキデアアル。最初ノ教授ニ於テハ教科ヲ一定ノ時間ニ峻別スルコトヲ避ケ、諸教科ガ自由ニ交着スル所ノ合科教授ヲナスベキデアリ。コノ合科教授ノ中心ハ郷土科的直觀教授デアツテソノ中ニ話シ方、読ミ方、図画、習字、算術、唱歌ニ於ケル練習ヲ編入スベキデアアル。宗教道德ニ關スル初步ノ教モ亦ソレニ關係スベキデアアル。教師ト生徒トノ不斷ノ協同活動ヲ要求スル。コノ生命ニ充テ

テ合科教授ノ爲メニ時間割ハ新入生ニ對シテモ、少クトモ一週四時間ヲ適當スベキデアアル。コノ法令ヲ見ルト合科教授ノ目的トスル所ハ生命ニ充テ福々ク教授或ハ生々々知識ト云フ點ニアルノデアアル。

オーストリアノ法令ヲ見ルト、一年カラ三学年マデノ教授ハ合科教授デアリ。即チ一定ノ時間及ビ教科ニ從ツテ教材ヲ峻別シテハナラス。教授ハ郷土ノ事物教授ニ源ミテ郷土ノ生活カラ教材ヲ具衆的ニ子供ニモタラスノデアアル。子供ハ斯クシテ彼ノ環境及ビ體驗生活ノ *Image* ヲ通觀スル。コノ教授ハ漸次ニ学年項カラ同種類ノ対象過程出來事ノ統合及ビ別ノ理解ニ引入レテ行ク。ソノ他ノ教授任務即チ言語、文章、図画、手工的形式ニ於ケル技能、環境ノ數量的及ビ空間的捕捉モ亦事物ノ領域カラ發達スル。カクシテ四学年ニ於テ漸次教科的教授ハ、道ヲ充實シテ五学年ニ於テ完成スル。一学年ヨリ三学年マデハ教授時間ノ始メト終リノミヲ教ヘ、又担任教師ノ支持ヲナイ宗教及ビ女子ノ手工即チ裁縫ヲ示スノミニトドマル。而シテ四年ノ始メカラ教科的ノ實行ヲナシテソノ四学年ノ後半

期カヲ教科案ヲカケテマシ。

以上ニ於テ各科教授ノ企画スル所ハ同一ナルガ、上級ニ於テモ各科的取扱ハ必要ナルカラ御土科若クハ文化科ヲ設ケルノデアアル。又時々行ハレル機会教授、環境教授モ亦各科的性質ノモノデアアル。各教科ニ直ラナイデモ教員ノ教科ヲ合セタリ、又一教科ヲ中心トシテ他ノ教科トシテ連絡ヲ計リツフ綜合的ニ教授スルコトガ頗ル利益ノアル方法デアアル。大戦前ニ於テ既ニ

G. Klemm) Kulturkunde (御土、家庭、社会ノ活動) Seyfert) Arbeitskunde 作業科 (衣食住ノ方法、物理、化学、生理衛生、工業ヲ合セタモノ) ガ主張サレテキタガ、今日ノ文化 Klemm) 考ヘニ産業経済ノモノヲモ含シタモノトシテ行ハレテキルノデアアル。

教授ノ段階及ビ様式

教授ノ進行ニ於テハ一定ノ段階ガアルノデアアルガ、Seyfert ハ教授法ヲ研究シテ Wundt ノ精神発達ノ原理ト教授ノ根本法則トシテノ自覚活動ノ感情的把握トノ見地カラ段階ヲ立テ、

ナル。精神発達ノ原理ト云フハ、^{第一ニ}複合的精神発達ノ原理、第二ニ連動的結合ノ原理、

第三ニ、連動的濃化 (Verdickung) ノ原理、

第四ニ Mechanism 機械ノ原理又ハ Psychische Ökonomie 精神経済ノ原理デアアル。

カクシテ、段階ハ

1. die Einstimmung 同意
2. Erarbeitung des Neuen 新教材ノ整理、
3. Einarbeitung in das Bewusstseinsganze 意識全体ヘノ編入

2) 新教材ノ整理ノ段階ハ Wundt) 1. ニアタリ、3ガ Wundt) 2ト5ノ段階ニアタリ、

4. formale Verarbeitung

コレハ Wundt) 4ニアタル。

コノ段階ハ多クノ点ニ於テ Herbart 派ノ段階ニ相当スルコトヲ云フテキル。

コノ段階ヲ实例ヲ以テ云フナラば教授ニ於テ、第一段階ニ於テハ Bible 物語、歴史ニヨ

ツテ感情状態ヲ起スノデアリ。第一段階ニ於テハソレヲヨリ深ク入込マセルノデアリ。第三ノ段階ニ於テハ此ノ例ニヨツテ濃化スルノデアリ。第四ノ段階ニ於テハ轉々物語ヲ読ムコトデアル。

Stechner ハ自我ノ活動ト云フコトニ重キヲ置キ、自我ガ材料ヲトリ入レテ整理シ發表スル順序ガ教授ノ Process ヲ定メルモノデアルトレ。

1. 利裁ニヨツテ觀察スル。
2. 感情ノ判断ニヨツテ決定シ。
3. 意志活動ニヨツテ行動ニアラハシテ、
コトニ人格ガ發現セラレルト云フノデアル。
カフシテ
ノハ材料ヲ受け入レル段階。
2ハ材料ト人格トノ競争ノ段階。
3ハ人格ノ自由ナル活動ニヨツテ材料ヲ征服スル。段階デアル。

コレヲ主観的ニ命名スルバ。

1. ハ直観
2. ハ経験
3. ハ発表
デアル。

Walsemann ハ Herbart, Stechner 以外ノ段階ヲ綜合シテ、次ノ如キ段階ヲ述べテキル。

彼ニ依レバ、教授ニ於テハ児童生徒ニ教材ヲ確定サセテ明瞭ニ脳裡ニ画カセルコトガ必要デアリ。ソレガ第一手段トシテ

1. 直観デアリ。コレハ複雑ナ image 像デアリ。

個々ノ対象トシテ多クノ要素ヲ含ムモノデアルカラ、第一ニハソレヲ分析スルコトガ可能デアリ。必要アモアル。直観ノ第二段階トシテハ教材ヲ produce 産出スルコトガ必要デアリ。コレヲ Konstruktion 建設ト云フ。併シ具體的ニ表現テケテナク思考作用ニヨツテ導カレナケレバナラヌカラ。

2. 認識ヲ必要トスル。コレハ直観ノ基礎ノ上ニ得ラレク思考關係ヲ整理シテ概念的ニ認識ニ高メルノデアル。コレ認識ハ知識ノ教材ノミ該当シテ技能教材ニ於テハ行動練習ガ中心トナル。認識ハ必ず判断シ。次ニ發展 develop
シ。最後ニ學習セル者ノ應用ガ必要デアリ。ソレガ第三ノ段階ヲ形成スル。

3. 應用ハ學問ト生活トノ必然的結合ノ確立

目的として知識の能力を置き換へて学習を普通
本題にヨツテ種々の材料を支配スルモノデアル。

以上ハ教授の知的課程として見テモノデアル
が、情意、要素の層々加へて段階として。

生活認識生活

体験認識体験

ト云フマウナ段階を唱ヘル人モアル。

以上述べた教授の段階の如何ナル段階にモ通
ジテ行ハレルモノデアルが、教材の種類又ハ生
徒の発達段階に應ジテ異ル所ノ形ヲハ教式、様
式ト称シテキルノデアル。

Herbert ハ教授の Gang トシテ單ニ敘述的
ナルモノト分析的ナルモノト、綜合的ナルモノ
トノ三ツヲ分ケテキル。

Messmer ハ分析ト綜合ト抽象ト限定

(Determination) ト帰納ト演義ト云フ六
ツヲ分ケテコレガ教材ノ性質ニヨリ時々行ハレ
ルト云フノデアル。

Wilmann ハコノ教式ヲ敘述教授、説明教
授、熟長教授ノ三ツニ分ケテキルガ、猶ホコ
レニ練習教授ト云フノヲ加ヘルモノモアル。

スコノ教式ニ注入ト暗示トノ區別ヲシテ
注入ニハ示教式、示範式、講義式ガアリ。
暗示ニハ問答式、対話式、課題式ヲアゲテ
コレヲノ教式ヲ用フルニ當ツテハ示例法、説
明法、図解法、訂正法等ヲ、心得置クベキデア
ル。

America, Bagley ハ熟長教授ニ帰納的
ト演義的トヲ分ケテトテラモ概念及ビ判断ノ形
式ニ導クモノトナシテ、後者ニ説明的ト先見的
トニ分ケテ考ヘテキル。而シテ彼ハココニ形式
段階ヲ認メテキルノデアリ。帰納的ナモノコハ
Herbert 亦ト同ジク。

1. preparation
statement of aim 目的ノ敘述
2. presentation
3. comparison and abstraction
4. generalisation
5. application

演義的ナモノニハ

1. the data
2. principles

3. *imperence*

4. *verification*

等ガアルトシテキル。

第十章 教授ノ方法 (原理)

古来ノ教育者ハ何レモ *active* ナ方法ヲ主張シテキルノデアリ。梁記ニ。學而弗章、強而弗括、劑而弗達ト云ツテ居リ。論語ニ不憤不啓、不誦不悉、學一隅而示之、以三隅而不反不復也ト云ツテキルノモツレデアル。

西洋ニ於テハ *Socratic Method* ヲソレデアツテ、先ツ *Irony* = ヨツテ青年ノ抱ク偏見誤解ヲトリ去リ *maientics* = 於テ正レキ智識ヲ内部カラ引キ出シテ概念定義ニ迄ニ結ムルノデアル。後世ニ於テハ *Socratic Method* ハ單ニ回答法又ハ *active* ナ方法ノ意味ニ用ヒラレテ来タガ回答ニヨツテ兒童生徒ノ既有概念ヲ分析シテ帰納的ニ概念ニ追求スルコトヲ奨励シタノデアル。又子供ノ生活ニ適合スルタメニ *Playing Method* 又ハ *Play-way*

Method ガ主張サレテキルガ、ソレハ *greek* 時代ノ教育者ニコレヲ強調シテキルガ、特ニ十六世紀ノ *Erasmus* ハ子供ガ學ヲコトガ出来ルマ各マ教育ハ遊戯的ニ始ムルベキモノデアルト云ツテキル。十七世紀ニハ直接言語ノ教授ニ於テ夫々ノ方法ガ考ヘラレ、十八世紀ニ至ツテ汎發派ノ人々ハ一層詳細ニ種々ノ方法ヲ考ヘテ又ソレヲ組織シタノデアル。一例ヲ舉ケルト、*Basedow* ハ學校ニ於テ *Buchstabierspiel* (活字遊戯)、*gedächtnisspiel* (記憶遊戯)、*Kommandierspiel* (命令遊戯)、*Begriffspiel* (概念遊戯)ト云フ様ナモノヲ行フタノデアル。*Campe* ハ地理カルタヲ作ツテ、ソレヲトランプト同ジ様ニ遊ンデソノ中ニ地理ヲ尋バシメヨウトシタノデアル。

我が國ニ於テモ、江戸時代ニ徳川幕山ハ殿様事ノ遊ビニトリナシテ君臣ノ禮儀ヲ教ヘマホラスベシト云ヒ又遊ビガテラニ習ハスベシト云フテキル。山鹿素行モ亦遊戯ノ間、遊行ノ間ニ成人ノ道又ハ各々ノ家業ヲ學バシムベキデアルト云ツテキル。若シ、サヨウデナケレバ、平常ト別ニナルト素行ハ云フノデアルガ、コレハ

Dewey が各教科ハ幼年ノ学校外ノ生活ト同一
ナ形式即チ遊戯ト作業ノ形ニ於テ教ヘナケレハ
ナヲナイト云フノト同ジ考ヘデアル。一般ニ遊
戯ハ子供ノ活動形式デアツテ、從ツテ遊戯的方法
ハ低学年ニ於テ特ニ意義ヲ持ソノデアリ。ソ
レガ單ニ遊ビ事ニ終ツテナラナイノハ勿論デア
ツテ、コノ遊戯的形式ヲ漸次ニ作業ノ形式ニ進
マシメルコトハ必要デアル。コノ点ニ Ker-
schensteiner ハ遊戯ハ發達の段階デアツテ、
ソレガ漸次作業ニ導カレルコトが重要ナコトデ
アツテ、好童蒙的態度ニ陥フテハナラナイト云
ツテキル。彼ハ学校ニ於ケル学童ノ Type ヲ
spiel, Sport, Beschäftigung,
Arbeit ノ四ツニ分ケ、ソレガ漸次後ノ形式ニ
移ルベシト云フテ居リ、ツマリ、遊戯的方法ハ
子供ヲ *active* ニ學ベシメントスルモノデアル。
猶ホ自ラヲ活動セシムルコトニ依リ學習セシメ
ントシ、理科教授、*Nature Study*, 物理学ニ
於テハ、*discovering Method* ガ行ハレテキル。
Nature Study トハ子供自身ヲシテ直接自然
界ニ就イテ子供ヲシテ自ラ測定サセ、自ラ考ヘ
サセルヨウニスルノデアル。

Salzmann 亦自然主義ノ大博物標本室カラ
直接學ベシメントスルコトヲ主張シテキル。*discover-*
ing Method ハ物理化学ノ発見ノ *Process*
ニ於テ取扱ハントスルモノデアツテ、コレモ亦
Rousseau ガ子供ニ學問ヲ學習サセナイテ発見
サセルト云フテ居リ、子供自ラ材料ヲ集メテ歸
納的方法ハ行ハセテ導ベシメントスルコトデア
ル。ソレ故ニ *Scientific Method* トモ云ハレテ
居ル。然レナガラ科学者ガナシタコトト同ジ経
路ヲ辿ラセルモノデハナクテ、唯 *ready made*
ナ法則(出来上ツタ法則)ヲ暗記サセルノデハ
ナク、ソノ法則ニ連スベク帰納的ニ導カントス
ルモノデアル。

ドイツニ於ケル *Arbeitschule* 作業学校、勤
勞学校、勞作学校ト称スルモノモ亦 *active* ナ
方法ノモノデアリ。コレガ主張サレタノハ *Hand-*
work ヲ重ニスルコトニ始リ、後ニハ精神ノ活
動、或ハ行動、法則ノ適用、應用ノ如キ方法ニ
進展シテ行ツタ。ツマリ *Handwork* ノ科ト共
同作業ト自己活動トヲ含メル教育方法ノ改革運
動デアル。1910年以後ハ精神方面ガ力説サレ
テ *gangig* ハ自由精神作業 *Frei-geistige*

Arbeit を強調してソレハ生徒ニ固有セル力ヲ
問題ヲ解決スル様ナ作業ノ種類デアル。ソレハ
單ニ智的デハナクテ感情的意志的デアツテ成長
スル人格ノ活動デアルト云フノデアル。世界大
戦後ニ於テ *Österreich* ニヨツテ *Produktion-*
schule ノ名ノ下ニ謂ハレルニ至ツタ。彼ニ依
レバ、作業学校ハ抽象的ナ飛向法ヲスルノデハ
ナクテ庭園、農園ノ作業ヲ指図スルノテ、健康
ト美ト徳ヲ養ヒ、人間ト社会ヲ教フルモノデア
ルト云フ、彼等ノ手ニヨツテ園藝作業学校ガ設
ケラルルニ至ツタ。併シ、コレハ作業作業ノ一
方面デアツテ、教授法トシテハ作業学校カラ生
活学校 *Lebensschule* ノ方向ヘ転向シテ行ツタ
モノデアル。

コレハ早クハ *Lay*, *Tatschule* ヲ *Lay* ハ
自ら生活学校ト云ツタガ、ソノ後十数年ニシテ
Arbeit ノ力説ガ *Leben* ノ力説トナリ、学校
ヲ *Lebensgemeinschaft* ト考ヘ平エ作業ヨリ
ニ生活、体験ト云フガ如キ *Ganzlichkeit* 全
一的ナ活動ヲ教育ノ中心トスル様ニナツタ。然
シナガラコノ方法ノ起源ニ於テ、手エニ始リ單
ニ精神作業ノミヲ以テスルモノデハナイ。ドイ

ツノ *Arbeitschule* ノ思想及ビ方法ガ *France*
ニ於テハ *Active school* ノ名ノ下ニ活動的
方面ヲ力説スルニ至リ、ソレガベルギーニ於テ
Decroly ニヨツテ生活ト結合シテ *Decroly*
Method ニ至ツタモノデアリ。 *Decroly*
Method ヲ始メタ *Doctor Ovide Decroly*
(1871-1952) ハ精神病学者、教育学者デ
アリ、彼ハ医学、心理学ヲ研究シテ 1907年カ
ラ、ブラッセルノ郊外ニ *Decroly school* ヲ
開キ *Lecolep par la vie et par la*
vie ヲ標榜シタ (コレハ *life* ニヨツテは立テ
life ニ向フテノ適切ナ学校ト云フ意味デアル)
ノデアリ、ソノクラスハ一学年ヲ 25人以下ト
スルノデ個性ニ適シタ教育ガ行ハレルノデアル。
児童生徒ニハソノ生活、自然的環境ニヨツテ教
育スルコトガソノ中心デアツテ、ソノタメニ現
象ニ対スル観察、地理、歴史ノ事實ノ聯合
Association 手エニ関スル表現 *expres-*
sion ノミツノ仕事ヲサセル。而シテコノミツ
ノ事柄ニ関シテハ夫々ノ *Notebook* ガアツテ、
ソレニ記入サセル。而シテ又子供ノ読ムコトニ
関スルモノハ國語以外ノ教科書ト密接ニ関係サ

Motivation ト云フ、ハ子供ノ経験、疑問、
問題ニ教育ヲ関係サセ意義ヲラレメル。子供ハ
仕事ノ中ニソノ實際的ノ用途ヲ見出シタ際トアル
要求ヲ満足スル時ト望ム目的ヲ達スル時ニ
Motivate 動機付ケラレルノデアル。即チ子
供ガ自分ノ仕事ト目的ノ関係ヲ明カニ了解スル
時 *Motivate* サレル。*Motivate* ヲ一般ノ刺
戟ト比較スルト刺戟ハ努力ニ対シテ表面的概念的
デアルノニ対シテ、動機ハ努力ニ対シテ基礎
的ナスハ動的ナモノデアル。猶亦動機ハ興味ヨ
リモ根本的ナモノデアル。ソノ源ハ本能及ビ先
天的傾向、会得シタ習慣等デアル。

コノ自己活動ノ力説ガ教授法乃至管理ノ一
法トシテ *Supervised Study* ガ *America*
デ唱ヘラレ、実行サレテキル。

指導學習

コレハ各生徒ガ自分デ種々ノ問題ヲ了解シ、
支配スルノニ適當ノ機会ヲ與ヘルマウノ教授法
ヲ云フノデアル。コノ法ノ特ニ力説サレル所以
ハ家庭ノ變動ガ使校ニ於ケル個性教育ヲ必要ト

サセ、課業ハ子供ノ能力ニ從ツテ進マセナケレ
バナラナイト云フコトヲ痛感サセルニ從ヒ、コ
ノ必要ガ起リ、コレハ全テヲ子供自身ニ任メル
ト云フノデナク、子供ノ自學自習ヲ監督指導ス
ルノデアル。コレニヨツテ個々ノ生徒ニ教授ガ
行ニ涉リ、特ニ劣等性ノ仕事を進メ、一般ニ生
徒ノ進歩ヲ認知シテ悉向、暗示ニヨツテソノ進
歩ヲ刺戟シテ學習法ヲ教ヘルノデアル。

8.8 ハ斯クシテ學級管理ノ方法

第一ニハ教授法デアリ、

第三ニハ學科課程ノ指導デアリ、

第四ニ學校管理ノ新ラシイ形式デアル。

斯クシテ、8.8 ハ

1. 學級管理及ビ學校管理ノ新ラシイ様式ト
シテ從來ノ一切教育カラ個人教授若クハ分擔教
授ニ移動シタモノデアル。

2. 教授法ニ於ケル力説点ノ變化トシテ教授
ガ學習ノ指導者トシテソノ學習ノ條件及ビ方法
ヲ教フルノデアル。

3. 8.8 = ヨツテ困難ナル点及ビ重要ナル点
ヲ発見シテ又生徒自身ニソノ個所ニツイテ知ラ

セルノデアル。

4. 学校管理ニ於テ宿願ヲルクスル。学校ニアル時間ヲ永クスル。教師ノ改善カ必要デアル。

斯クレテ *Surprised study* トハ各生徒ガ学習及ビ思考ノ方法ニ於テ自分ノ毎日ノ仕事ガ智的発展ニ好都合ノ様ニ適度ニ教授サレルニ學校方針ノ案ハ創造的精神 明晰ナ思考、而レテ自己ヲ信頼スル精神ヲ養フコトニナル。

而シテ、*Surprised study* ニ於テ、個人ノ指導ノ問題、學習ノ障碍ヲ除ク條件ノ考慮カ必要デアリ。カ、ル見地ノ下ニ

1. *Study room* 若クハ *reading room* ノ設備ガ必要デアリ。ソコデハ百人位迄ハ一人ノ教師デヨイガ、多ケレバ三人位ノ教師ヲ監督シナケレバナラナイノデアル。

2. *discussion of study* 即チ學習シタモノノ *discussion* ヲヤリ、ソレガ一般的討議ト特別ト討議トニ分ケテ行フノデアリ。前者ハ30分間学科ノアトで行フ。アル學校デハ四時間ニツイテ7/1時間ヲ普通討議ニ充テ、キルノデアル。

3. 研究法ヲ教ヘルノデアリ。ソレヲ個人的

教フル。猶ホ組織ノ案トシテハ第一ニ、*part time plan* デアリ、一般取扱ト個別指導トノ二部ニ分ケル。即チコレハバタビヤ案即チ *Class teacher* ノ外ニ個別指導ノ教師ヲ置クニノ類型デアル。

コノ内デ *Newmark plan* ハ一時間ヲ三十分ツツニ分ケテヤリ、ソレニヨリ宿願ハ全ク満足シタノデアル。

Columbia plan ト云フノハ一般取引ヨリモ *Surprised plan* ノ方ヲ多クシテ全時間ノ三分ノ一タケヲ *recitation* ノ時間トスル。三分ノ二ヲ *Surprised study* ノ時間トスル。ソレヲ *Surprised plan* ハ普通教室ヨリモ小サイ読書室ヲ行ツテ、参考書ヤソノ他ノ材料ニ直接触レサセル。ソレヲ普通教室ニ起ツテモ生徒ト教師トノ共同実習場トシテ、ソコニ學童ハ絶エズ學習指導ヲ受ケル。

第二ノ案ハ、*Double plan* デアリ。始メノ四十分ヲ普通教育後ノ四十分ヲ *surprised study* トスル。

第三ノ家ハ隔週指導學習ヲアリ。各学科ニツ
キ毎週一時間づツ指導スル。

第四ニ 指導學習ヲ課業時間ノ外ニ行フ。

第五 隔日ニ行フモノ。

第六 普通教室ヲ行フ。

第七 時々行フ。

以上 Americaニ於ケル active + Methods
ヲ見タガ、斯ウレタ Methods カヲ見テモ
Project Methodガ広ク行ハレルコトニナツ
タ。

実業教授、構案教師。コノ方法ノ起源ニツイ
テ Stocktonハ 18世紀ノ教育ノ状況及ビ思
想ニソレヲ求メテ居リ。Parkerハ 19世紀ニ
於ケル activity 活動ノ原理ニ求メテキル。

Stocktonハ Project work in
Education ナル著書ニ於テ之ヲ説キ
Parkerハ Project Teachingニ於テ、
Pupils Planning. Practical activity
ヲ説ク。

前者ニヨレバ 18世紀ニ於ケル社会的能率ト
學習者ノ精神ニ基礎ヲ置キ language 語學
ニ代フルニ science ト utility ヲアケ。

ソレガ Rousseau, Pestalozzi, Froebel,
Herbartヲ通シテアメリカニ傳リ、James
Hall, Thorndike, Dewey, Mc Murry
ニ及ンダコトヲ舉ゲテキル。

後者ニヨレバ、新教育運動トシテ、Moti-
vation 動機付ト教授ヲ Problem 問題解決
ノ経過ニ置クコトカラ Project Methodガ
アラハレタノデアル。ソレニハ Deweyガ幼
稚園ノ作業的ナ方法ヲ小学校ニモ行フトシタコ
ト、並ビニ職業ノ精神ヲ学校ニ入レヨウトシタ
コトガソノ導キニナツタト云フノデアル。

Projectトハ Practical enterprise
ト云フ意味ニ於テ一般ニ使用サレル言葉デアリ。
ソレヲ教育ニ持ツテ来リ始メハ 職業教育ニ於テ
home project ヲ家庭ノ農園ノ一部ニ生徒
ヲシテ或作物ヲ培養サセ、ソレヲ課業ノ一部ト
シタコトデアル。ソレハ Slimsonガ 1912
年頃カラコノ法ノ普及ニ努メ、ソレト前後シテ
Sneddenガコノ方法ヲ説イテ居リ、1914年
ノ理科教員会ニ於テ、從來ノ暗記ニヨル教育ヲ
Project Methodヲ以テ改善レヨウトシタ
ノデアル。

(説明) Woodhull, Teaching of
Science 1918.

Twiss, Science Teaching 1917

等ガアル。(説明終)。

ソノ般、地理歴史等ニモコノユトガ行ハレテ
家前、手工ニモ應用サレ、コノ間ニ Problem-
Method 問題法即チ、問題解決ヲタドラセル方
法ト稱儀ト稱助ケテ、Problem-Project
Method ト云フヨウナ言葉ガ出来遊ニハ両者ヲ
合メテ Project Method トスルヤウニナ
ツタ。此ノ去ノ飛遊ニヨルト實際的ナ見方ニヨ
リ教育ヲ徹底サセルコトガ、コノ法ノ主眼點デ
アリ。教育上ノ Product トハ具體的ナ或ル仕
事ヲ成シ遂ゲル教育作業ノ Unit デアル。斯
クノ如ク仕事ノ性質トシテ第一ニソレガ統一シ
タ Unit デアリ。第二ニ、目的結果ノ意識ガ明
瞭ヲ興味ヲ起シ易イ。第三ニ、ソノ仕事ノ標準
ガ objective and clear デアリ。第四ニ
ソノ遂行ニ於テ旧知識ヲ適用シ又新知識ヲ獲得
スル。Mc Murry ハ Project ヲ以テ大直視
的學習デアルト云ツテ居リ。Parker ハ兒童ノ

計画スル實際的活動デアルト云ヒ Stockton
ハ learning by doing, modernization
of school デアリ。兒童自身ガ結果ヲ追求ス
ルコトデアルト云フ。

カクノ如ク Project Method ハ具體的ナ
仕事ヲ中心トスル所カラ始リ現今デモカ、ル向
ニ用ヒラレテキルガ、ソレニ對シテ Problem
Method, element ヲ強調シテ目的ノ意識
ヲ明瞭ニスル歟アリ。Kirpatrick ニハ著書ト
シテ The Problem Method トシ、之ニ於
テ Problem Method ハ目的アル活動或ハ
whole hearted activity 全我活動デアルト
云ツテ更ニ Crachowitzer 女史ノ如クモ目
的アル活動ヲ中心ニシテキテ殊ニ低学年ニ於テ
研究シクノテ具體的作業ガ多イ。

ソノ外 Stevenson ハ Project Teaching
1921 ニ於テ両者ヲ合メテ考ヘテ居リ Project
トハ natural setting 自然的ナ組織ニ於テ
完成スル問題的活動デアル。即チ記憶ニヨラナ
イテ自己ノ思考デアリ。報告ヲナクテ activity
行動デアル。artificial setting 人工的ナ組
織ヲナクテ natural setting デアリ。原理

カヲ始メナイデ問題トシテ解決シテ原理ニ到達
スルモノデアルト云フノデアアル。コノ意味ニ於
テ行動アリ、実演デアリ。蒐集セシメ解決セ
シメタコトガコノ法ノメカス所デアアル。一例ヲ
以テスルナラソノ *Product* ガ英國ノ經濟地理
デアルトスルト *Europe* ノ外國貿易ト比較スル
コトカラ始メ四體ノ仕事トシテ政治上ノ仕事ヲ
研究調査サセ又國內ノ生活ヲ調べ、奇蹟ト摘要
ヲ取ラセ、終ニ英國ノ過去ト現在ト云フ題目ヲ
劇ヲマツテ過去ノ *spirit* ト現在ノ *spirit* デ
野外劇ヲヤル。或ハ又地圖ヲ複製等ノ製作モ一
ツノ小サイ *Project Method* デアル。

コノ *Project Method* ノ特色ヲ考フルト、
第一ニハ、直観作業、行動ヲ力説シタモノデア
リ。Snedden ハ *Project* ヲ以テ *positive* 實
証的ノ具體的ノ形ニ基ケル教育作業デアルト云
ツテ居リ、Mc Murry ハ又ニ直観單位デア
ルト云フノデアアル。

第二ニハ、生活、其ニ實生活或ハ社会トノ結
合ト云フ点デアリ。Mc Murry ハ *Project* ハ
實生活ヲ反映スルト云ヒ、又活動的生活ニ於ケ
ル計画デアルト云ヒ、Crackwitzer ハ学校外

ノ生活ト出ルルヲ一一致サセル。ソレテコノ實
生活ハ *Complex* ナモノデアアルカラ、コノニ第
三ノ性質トシテ教材ニ於ケル況合、各課ヲ力説
スルノデアアル。即チ Stevenson ノ *Natural*
Setting ト云フノハカ、ル全体的ノ意味デアアル。

第四ニハ、目的ノ意識ガ力説サレテキルコト
デアアル。

第五ニハ、問題解決ノ課程ヲ力説スルコトデア
アル。カ、ル特徴カラシテ生ズル利益トシテ社
会ト同じ仕方ニ於テ教材ヲ考ヘルコト、思考ヲ
勵ハスコト、共同奉仕ニ役立タセルコト、言葉
ノ練習ニナリ、個性ニ適合スルコト等ヲ挙げテ
キル。又コノ法ノ難点トシテ、コノ法ヲ用ヒル
児童及び教師ノ不能ガ挙げラレテキル。又自己
活動ト云フ形式ニノミ提ハレルコトガアルト云
フノデアアル。

猶ホ *America* = 於ケル Dalton plan ハ一
層 *Individuality* ヲ強調シテアラハレタ方法
ノ一ツデアリ。コノ方法ノ創始者ハ Helen
Parkhurst (日本ニ四回モ來タコトガアル)
デアリ。Education on the Dalton Plan
ナル著書ニ於テコノ法ヲ説イテキルガ、コレハ

嘗ツテ Emerson が学校が言葉ヲ暗記サセルコトハスルガ、事物ヲ知ラシメナイト云フストヲ云ツテ居リ。Edison が子供が自然ニ學習ヲ好ムト云フ好奇心ヲ持ツテ居ルノニ教育法ハコレニ失敗シタト云ツタコトが今日ハ何人ニモ考ヘラレテハナルガ、古イ組織ノ内ニハ力フル教育ハ行ハレナイト云ヒ、ソレニ対スル改革ヲ Conklin ノ人間ノ発達ニ於ケル環境ト環境 Swift ノ人間ノ発達ノ両書ニ負フテ云ルト述ベ、此レ等ノ影響カヲ考ヘタコトハ最も rational ノ方法トハ生徒ト共ニ働クコトダ。教師ハ生徒ヲ研究シ、教室ガ教育ノ実験室トナリ、活動ハ手工ノミニ限ラレナイ筈ナル。今日ノ教育ハ環境カラノ suggestion ヲ正当ニ認メテナイト云ヒ、カウイフ精神カラ 1911 年ニ 8 オカヲ 12 オマデノ子供ニ対シテコノ案ヲ実行シヨウトシ。1913 年頃ニ時間割ヲ止メマウトシタガ、1915 年頃迄ハソレヲ実行スルコトガ出来ズ、1914 年頃 Montessori Method ヲ研究スベク Italy ニ行キ、翌年コノ法ヲカリフォルニアニマテ実行シ、1919 年頃コノ案ヲ缺陷兒童ノ教室ニ行ツタ。

ソノ成功ガ Miss Crain ヲシテ Dalton High School ニ行ハセタリテアル。ソノ好成绩ヲ見テ London ノ Miss Lennie ガ英國ニ宣傳シ又實際行ツテキル所ニアル。

コノ案ノ中心ハ学校ヲ Social Laboratory 社会ノ実験室、換言スレバ学校ヲ生活自身ニ於ケルカ如ク社会的條件ガ規定スルヤウナ場所トスルベシトスル。America ニ於テハ Dalton High School ニ於ケルカ如ク、Parkhurst ノ children's University ナ行ハレ、コノ案ノ Principle トシテ彼女ハ自由ト協同ヲアゲテキルガ、ソノ言ニヨルト old school ハ Culture ヲ主トシ、New school ハ experiment ヲ主トスル。文化ヲ形成スルコトハコノ experiment ヲ主トスルコトナリ、学校ガ社会ニアルケメニハ社会ノ基本ナル個人ガ自由ニ自ラ発達スルコトガ必要ナリ、ソレハ決シテ利己的ニ進ンテ社会生活ニ不適當ナルノテハナク、自己ノ Energy ヲ自由ニスルコトヲ目的トスル。コノ意味ノ自由ガ Dalton Plan ノ first Principle ナリ、自由ニ學習スルコトガ必要ナルカラ、Bell ヲ以テ中

断サレルコトがナイノヲ要スル。第一ノ Principle
ハ Co-operation 協同デアリ。コレハ 團體生
活ニ於ケル相互活動デアリ。Class 参加者
デアリ。今日ノ人ハ 學科課程ヲ考ヘ子供ヲ多ク
考ヘナイノデアリガ。コノ案ハ子供ノコトヲ多
ク考ヘテヤルノデアリ。教授ト學習トノ双児ヲ
調和スルノデアリ。ソレニハ 教室モ教科目モ及
ヘナイガ只契約ノ仕事トシテ行フノデアリ。一
週ヌハ一ヶ月ノ課定ヲ約束スルノデアリ。ソレ
ハ selfstudy デアルカラ。9才以上ノ學級
ハ行フコトが出来ル。New York = 於テハ
四級カラ入級マデ三十人ツツノ五組トシテ五人
ノ教師ガ五ツノ主要學科ヲ行フ學科担任ノ教師
即チ科担任制度デアリ。十ニ時カラ四十五分ツツ
行フ。Discussion トイフコトモ大切デア
ル。

Evelin Dewey 〃 The Dalton Labora-
tory Plan ナル著書ニ於テ學科課程ヲ生徒
ノ Co-operation カラ出惹サセテ兒童ニ實
際ノ仕事ヲ與ヘテ子供ノ意志カト活動カラ考ヘ
ル。

第二ニ 仕事ノ速度ハ個性ニヨリテ異ルカラ

コノ Plan = 於テハ 自分ノ速度ヲ行フ。ソレ
ヲ一様ニ取扱ヘバ子供ノ注意ガ集中セズ。創造
性ガソコナハレル。第三ニハ。學科担任ニヨツ
テ學問的トナル利益ガアル。第四ニ Class
meeting 即チ Discussion = ヨツテソレハ
scientific method = ヨリ 自ら研究シ発表
シ。討議シテ教師ガソレヲ捕フ。第五ニ。各學
科ノ Laboratory ハ 實社会ノ生活ト離レズ。
各自ガ經驗ヲ分ケヌソレヲ他ニ傳ヘル。第六ニ
生徒ト教師ノ間ニ契約ガ成立シテ生徒ハ自ら選
ンデ困難ナ仕事ヲスル。ソシテカクノ如キ方法
ヲ用フルコト = ヨツテ各生徒ノ力ヲ発達サセル
ヨウニ教材ノ排列ガ出来上ル。然レソレニ就テ
非難スルモノハ 各々個性的ニ取扱フト學科ノ全
テヲ學バナイヲ卒業シテシマフノデハナイカ。
又各學科ノ勉強ニ多大ノ時間ヲ費スト云フ非難
モアリ。コノ Plan ハカ、ル傾向ヲ寧ロ改善セ
ントスルモノデアリ。即チ一教科ヲモ珍テナイ
コト。ソシテ經驗ノ完全ト個性ノ作業及ビ興味
ノ拡大ガコノ Plan ノ中心点デアリ。又
Project method モコレヲネラツテキル。
Problem method 〃 Classification ト

Isolated fact から自由ニナルコトヲメザ
シテキル。

(綜合ト文化) Dalton Planハ Prag-
mental ナ時間割マヘルメ疲労又暗記カラ解
放シヨウトスルモノデアアル。

前者ハ新シイ教材ヲ現代生活ニ必要ニ合セシ
メルコトニ貢献シテ後者ハ現代心理学ノ発見ニ
ヨリ 作業條件ヲ子供ニ興フル方法ニ貢献シタ
ノデアアル。

Hegius Hesse'nハ Dalton Planヲ
Arbeit Schuleト比較シテ西者ハ学校ヲ
Arbeit Platzト考ヘル点ニ於テ又 Passive
Schuleニ対シテ Allgemeinヲ打破セル
点ニ於テ共通点ヲ見出スノデアアル。ソシテ個性
的取扱ガ Dalton Planノ生命デアリ。長
所デアリ。同時ニ短所トシテハ Laboratory
ヲ重ンジスマテ共同ヲムクスルコト。教科書ノ
知識ヲ主トシテ機械論的ニナリ易イコト等ヲア
ゲテ教師カラ Methodヲ教フル共同ノ学校
教授モ必要デアルト批評シテキル。ユノ Dalton
Planニ於ケル Co-operationノ欠陥ヲ

補フテ個性的教授ヲ重ニスルノガ Winnetka
Systemsデアリ。コノ Systemハ Carlton
Waschburneガ始メタモノデアリ。彼ハ
シカゴ大学ト、スタンフォード大学ニ於テ法律
ヲ学ンテ会社ニツトメタガ、コノ会社ノ解散ト
共ニ教員ニナツテ教員界ノ改新ニ進ミ父ノ友人
ノ John Dewey, Francis Parker
W. Harris, Cecil Reddノ等ガアツタコト
等及ビ母ガ児童研究家デアツタコトガ原因トナ
ツテ教育家ニナリ。始メハロスアンゼルスノ田
舎ノ学校ノ校長トナリ。スソノ後、低能児学校
ニ奉職シタガ、ソレカラサンフランシスコノ節
範学校ニ入ツテ Barkノ下ニ研究シテ七年間
實際ニ從事シタ後ニ 1919年ニ Winnetka
Cityニ視学トシテ来リ。今日ニ至ツテキル。
日本ニ来タノハ 1931年デアアル。改洲ノ New
School in the old World 1926
ノ著書アリ。自余ノ学校ノ事柄ニ就テハ Origin
of Winnetka Method 1930アリ。彼
ニヨレバ、コノ法ノ Originハ William
Harrisニヨツテ發表サレ。Pleuston Aearch
ニヨツテ形式ヲ支ヘラレ。又 F. Barkニヨ

ヨツテ Method トナリレモノデアルト云ヒ、
Harris ハ直接個性的取扱ヲ説カナカツタガ。
自由ナ進級、學級ヲ移動的ニスルコトヲ主張シ
テ普通ノ教授法ヲ非難シタ。Aearchハ1880
年代ニ個性的ナ組織ヲ依ツテキル。然レソレハ
普通ノ教科書ヲ依ツテ特別ノ Technique ヲレナ
カツタガ。現在ノ system、運動ノ起源ハ1921
年ニ於テ Bark ガ行ツタコトヲ勉メタノデアリ。
即チ Bark ハ lark-step-system ト云フ
コトヲ打破スルタメニ self-thought-Book
自習書ニヨル方法ヲカルフオルニマシテ大学ニ
行ツタ。Wynnetka System モ個性的取
扱ヲ持ツテ居テ、悉ク学科ノ成績ノ者ハソノ科
ダケヲ留メテ書取、算術ニ於テ、個性的ナ診断
ト治療ヲスル自習書ノ採用が特色デアル。コノ
方法ニ於テ、原理トシテアゲテアルモノハ、第
一ニ各児童ハ將來ノ生活ニ必要ナル知識ト堪能
ニ到達スル権利ヲ有スル。第二ニ、各児童ハ児
童トシテ自然的ニ幸福ナ完全ニ生活スル権利ヲ
有スル。第三ニ人類ノ進歩ガ各個人ガソノ才能
ヲ發展サセルト云フコトニ依ツテキルノデアリ。

人間社会ノ幸福ハ各個人ニ於テ社会的ナ意識
ヲ持ツ。コレ等ノ原理ニ從ツテ個性的取扱ヒヲ
シテ卒業及ビ卒業ノ後半ハ Social activity
ヲナサレメル。ソシテ Dalton Plan ノ統
括ヲ備ハントスルモノデアル。個人作業ハ
Goal = ヨリ一ツノ Unit ツツ学習サセテソ
レヲ終ラタモノハ共同作業ニ参加サセル。ソレ
ニハ Discussion 自治 Project Meeting
等ヲサセ、學科ニツイテハ唱歌 手工 体操ニ
Social activity ト見ラレルモノガアル。
以上述べタ方法ハ生活乃至活動ヲ力説スルモ
ノデアルガ、ソレヨリモ一層多ク相違ト概念ニ
對シテ生若若々ハ経験ヲ高揚スルモノガ体験教
育デアル。体験ト云フ言葉ハ我が國ニ於テモ、
ドイツニ於テモ、普通ニハ経験 Erfahrung
ノ言葉ト同意義ニ用ヒラレテキテ、ソノコトハ
体験ガ経験ニ近イコトヲ示シテキルガ、ソノ相
違ヲ云フ者ニハ経験ハ内面的、主観的デアル。
ソレ故ニ体験トハ内面的経験ト云フコトガ出来
ル。又体験スル erleben、言葉ハ zu leben
ヲ語幹トスルカラ生活ト稱メテ近イモノデアツ

テ、教育ニ於ケル生活ノ力説即チ *Lebens*
Schule ノ思想及ビ方法ト体験教育トハ甚ク
近イ関係ガアル。或チ單ニ生活スル *Leben* ト
與ツテ体験スル *erleben* ハ何等カノモノヲ体
験スルコトデアリ。体験教育ハコノ内容、対
象、或チ目的、若クハ文化價值ヲメザシテ居
ル点ニ於テ單ナル生活ト異ル。ソレ故ニ旅業學
校ノ思想ガ作用ノ原理デアルノニ對シテ体験教
育ハ内容ノ原理デアルト云ヘル。

ナホ、國語ニ於テ、コノ意味ヲ云フナラバ、
内心ニ徹スル *durchdringen* ノ意味ヲ持テ、
從ツテ智的ヨリモ情意的ナ意味ヲ有フ。体験ニ
於ケル生活及ビ経験ノ意味デハ *Rousseau*、
Schaft burg、*Goethe* 而愛水筆ニ於テ、
ソレヲ重ンズル教育ガ説カレタガ 19世紀ニ於
テ *Hildebrandt* ニヨツテ *Erleben* ノ言
策ガ用ヒラレテ、ソノ後、教育者ニ用ヒラレタ
ガ、一般ニ教育界ノ注意ヲ起シタノハ今世紀
1906年ニ公ケニサレタ *Dilthey*、*Das*
Erlebnis und die Dichtung カラデ
アル。*Dilthey*、*fragmente zur*
Paetik (全集、六卷) ニハ体験ノ概念ニ就

イテカナリ詳シク述ベテアル。*Entschiedene*
Schulreformer (徹底的ナ學校改革者派) ニ
於テ、コノ *Lebnis unterricht* ヲ力説シテキ
ルガ、コノ派ニ於テハ体験ニ含まレル感情ノ要
素ニ力ヲ置キスギテキテ又作用トシテノ体験ノ
ミヲ見テ目的若クハ対象ノ方面が見ナイ点ニ於
テ誤マレル点ガアリ、コレハ *Kneisel* 等ノ早
クカラ注意シタトコロデ、彼ニ於テハ対象性ヲ
説ク所ガ強ク見ラレテキル。*Otto Eberhard*
ノ如キ、彼ノ生活教育ニ於テソレハ正シイ生
活 *rechtes Leben* デアリ、ソレガ又 *Erleb-*
nis デアルコトヲ云フノデアル。*Neubert* ハ
Das Erlebnis in Pädagogik ヲ著キ、
彼ハ *Dilthey* ニヨリテ体験ヲ追求シテキルガ、
目的内容ヲ多ク見ナイデ主トシテ作用トシテ見
テキル、ハ彼モ亦誤ツテ見テキルト云ハナケレ
バナラナイ。体験教育ガ目指シテキル点ヲアゲ
ルナラ、第一ニ概念ニ對シテ直接的ナモノヲ目
指ス点デアル。コノ直接若クハ具體的ナモノノ
尊重ハ從來ノ智的、論理的、方法ニ對シテ云ハ
レル新ナ特色ヲ持フ。*Dilthey*、言ヲ以テス
レバ、*Erlebnis* ハ生活過程ノ一部分デアル故

ニ 具體的ナモノデアアル。

第二ニハ、*Erlebnis* ハ経験ヨリモ内省的デアアル点デアアル。國語ヲハ体ニ徹スル意味ハ同時ニ心ニ徹スル意味デモアル。

第三ニ、ソレハ同情ノ力説デアアル。然レ、カルモノヲ力説シテ、主觀的ナモノノミヲ置ンズルノハ過デアアル。

第四ニハ、*Ganzheit Zusammenlichkeit* ハ即チ全体觀ノ哲學ヲ基礎トシテナルノデアアル。*Dilthey* ハ、コノ点ニ関シテ現實トシテ自分ニアラハレ、且ツ保タルモノノ構造關係ガ体験デアアルト云フ。

第五ニハ、コノ全体ハ統一ヲトルモノデアアルガ、ソコニ雜然タル統一デハナクテ、分岐的統一 *gliederte Einheit* ヲ必要デアアルト云フ。

第六ニハ、特色性ヲ主張スル点デアアル。ソコニ個性ノ力説ガアルガ、個性ノ特色ハ普遍ヲ代表スル特殊トシテ見ルノデアツテ、*Neubert* ガ普遍ト個性トノ緊密關係トシテ見ルノハコレデアアル。

第七ニハ、歴史的見地ニ立ツテキル点デアアル。然レソレハ歴史主義デハナクテ、過去、現在、未來ヲ通ジテ、ソレハ緊張關係ニ於テ展開タルモノデアリ、將來ノ理想ヲ目指スモノデアアル。

第八ニハ、表現 (*Ausdruck*) ヲ力説スル点デアアル。ソレハ体験シタモノハ必ズ、表現サレルト云フノデアアル。*Neubert* ハ生活ヲ *Leben* 表現、瞭解ノミツノ開闢ノ下ニ説イテキルガ、ソレハツマリ、コノ表現、活動ヲ説クモノデアアル。

第九ニハ、目的性 *Zweckmässigkeit* ヲ含ンデキテ目的ニヨリテ統一セルモノデアリ。*Dilthey* ハコレヲ價值關係ト云フテキル。

第十ニハ、対象 内容ヲ重視スルコトデアツテ、作業學校論者 *gaudig* ノ如キモ、内容原理タルコトヲ認メテキル。*Dilthey* ハ体験ヲ以テ対象ニ対シテ働キ、感情ニ於テ働キ、價值ノ意義ニ於テ働クト云フテキル。此等ノ意味ヲ含メテ体験教育ガ主張サレテ、ソレハ感情、活動、生活体験、文化等ヲ中心トシテ具體スハ個性ヲ力説スル方法デアアル。ソレ故ニソコニ合科教育或ハ新土教育、概念教授 *gelentliche Unterricht*、生活科 *Lebenskunde*、文化科 *Kulturkunde* 等ノ方法ガソレヲ体験教育ノ中ニ取リ入ラレテキル。

体験的方法ハ合科教育、共同教育ガカ、ル方

向ヲ含ンテキルガ、コノ思想ニ含マレル全体観
ガ *Gangheits Methode* (*Ganzheit-*
liche Methode) 全体法ヲ主張スル概ニ
ナツタ。Ernst Lindé ハ嘗テ人格ノ中心ハ
心情 (*gemüt*) ニ存シテ居テ智モ意思モ
Gefühl ニヨリテ動クテ所謂 *Gefühl-*
betonte Unterrichte ヲ主張シタガ。全体法
ハ必ズシモ感情ノミヲ力説シナイガ。確カナ教
授ニ於ケル情意ノ関聯ヲ力説スルコトハ明カデ
アル。

即チ合理主義ノ哲學ノ時代ニ *denken* スル
主体トシテ見ラレタ人間ガ價值哲學。文化哲學
ノ時代ニ至ツテ *werden* スル。即チ *leben*
erleben、*verstehen*、スル主体トシテ見ラ
レルマウニ至ツテ全体法ヲ主張サメル。ウニ至
ツタ。コノ法ハ *Ganzheit*、*Einheit* ノ見
地ニ立ツテ教授ヲ行ヒ。常ニ全体ヲ眼中ニ置ク
モノデアアルガ、然レ決シテ分析。特ニ分岐
Gliederung ヲ怠ツテハキナイ。ソレ故ニコ
ノ法ヲ *Analytisch Syntetische Methode*
ト云ハレル。一般ニ全体カラ特種ト云フコト
ハ昔カラ唱ヘラレタ方法デアツタガ。マ、モス

ルト。教育ハ分析ニ通ジテ児童生徒ノ理解ニ副
クナイカラ、必要ナコトハ分析シテ出来ルダケ
綜合セヨト教ヘラレテ来タ。實際ノ教育ハ分析
ト智的トニ隔リ易イノデアツテ、*Pestalozzi*
ノ教育法モコノ名称ハ綜合法デアアルガ。分析ニ
通ジテ特ニ言語ノ教授法ハ當時ニ於テモ既ニ非
難サレタ全体法ニ於テハ分析シタモノノ綜合デ
ハ無クテ始メカラ全体的ニ取扱ハレルノデアアル。
Spranger ハ智識ハ有機体デアアルト云ツテキル
ガ。斯ノ如ク構造関聯的ニ取扱フマウニシタノ
ガコノ方法ノ主眼点デアアル。即チ、教材ヲ生キ
タモノトシテ取扱ツテソレハ児童ノ *unentfaltene*
Einheit (出発点ノ統一) ノ時代ニ適合サセマ
ウトスルノデアアルガ。Verschiedenheit (多様)
ノ時代ト雖モ全体法ノ取扱ヒガ必要デアリ。
entfaltene Einheit ノ時代ニハ一層サウデア
ルベキデアアル。コノ子供ノ心理ニ適合サセルト
云フ方面ト同時ニ知識ガ有機的全体的デアアル
云フ立場ヲ考ヘヌハナラナイ。Project Method
ハ具体的ナ生活單位ヲトル点ニ於テ全体法トモ
云ハレルベキデアアルガ。ソレノ基礎附ケハ経験
全体法ハ有機的ノ哲學ニ至リキル所ニ特色アリ現今教育ニオケル
論デアアルガ。ドイツニ於ケル *Sentence Method*

全体法であるが殊に Pestalozzi 風、言語
教授ト、対立ノ意味ヲ個ハレル。算術教授法ニ
於テモ Steiner ノ方法ニ見ル如ク出達スル点
ニ於テ全体法ト云ヘル。Steiner ハ博物教育
ニ於テモソノ各部分カラ出ダシ。植物全体又ソ
レト土地トノ関係カラ説クベキモノトシテナル。
又 Steiner Schule ニ於テ取扱ハレル方法
ハ全体法ト云ヘルノデアリ。Johan Wilmann,
Theorie und Praxis eines ganzheitlichen
Methode unter 1933. Artur Kern:

以上述べた active + Method ハ彼等ノ
Passive + Method ニ対スル改革ヲ目指
スモノデアツテ。ソノ方法ニヨツテ活キテ知識、
技能ヲ得サセヨウトスルノデアル。或ル人ハコ
ノ法ヲ浪費デアルマウニ非難スルモノモアルガ。
要ニ方法マ概念ヲ暗記スルヨリモ生キテ知識技
能ヲ覺エタガヨイノデアル。カ、ル見地ニ立
ツタ Economic Method ハ直接能率ヲ目指シ
テ特ニ心理的ニ学習ノ経済ヲ計ラウトスルノデ
アルガ。コノ方法ノ着眼ハ十七世紀ニ見ラレル
ガ。近代ノ能率的研究ハ米國ノ Rice ノ研究ニ始
マリ被、incidental instruction 随伴教

育ハ実科(地理、歴史、理科等)ノ中ニ算術、
読方算ノ教科ヲ含マシメントスルモノデアアルガ
コノ経済的方法ノ根柢トシテハ学科ヲ興味アラ
シムルマウニスルコト。欲求(動機)ヲ喚起ス
ルコト。個性ヲ顧慮スルコト等デアアル。所謂、
発生的方法 Genetic Method モコノ立場ニ
合センガタメノデアアルガ。精神成熟ノ時期
ニ應ジテ効果ヲ擧ゲントスルモノデアアル。

Economic Method ニハ実験的、統計的方
法ガ貢献シタモノデアアルガ。コノ genetic
Method ニハ動物学、児童心理学等ガ貢献シタ
モノデアアル。Willmann ハ博物教育ニ於テ進
化論的取扱、発見ノ便ニヨル取扱ニヨリ発生的
方法ヲ取ルコトヲ主張シテナル。既ニ Ziller ノ
文化史的段階ハソレヲ粗ツタモノデアアル。

Sodler ハ修身教授ダケヲ genetic Method
(童話、傳説、Bible 物語、Iliad and
Odyssey、古典、Juda 民族ノ道徳、特ニ回
家的道徳、Greek ノ道徳、現代ノ道徳)ト
イツノ Barth ガ修身教授ニ於テ道徳ノ発達ノ
順序ニヨツテ幸福説カラ唯心説ニ進ミ宗教教授
ハ Natur Religion、立法 Religion、感情

Religion 1 順序 = ヨルベクト シテキルノハ
 派生的方法デアル。Klem 1 Kulturkunde
 文化科 (公民科、歴史科、修身科等ヲ一箇ニ
 シタモノ) Seyfert Arbeits hande 等
 モーツ) genetic method ト云ヘルモノデ
 アル。教育ニ於テハ方法ノ吟味ガ重要性ヲ持ツ
 モノデアアル。

— 第二学期 終り —

教育学概論 (一) 正誤表

頁	行	(誤)	(正)
7	下ヨリ7	克明德	克明明德
3	下ヨリ8	治	陶冶
10	8	看教育	看即々教育
15	5	時所	時ト所
"	14	一般的 値	一般的價值
"	16	論	論文
18	下ヨリ7	コトガアルガ	コトヲアルガ
25	6	取扱ヒ以上	取扱フ以上
30	9	見ルコト	見ラルルコト
31	1	多様同様	多様ニ同様
33	2	徳育	教育
39	2	全テガ芽	全テガ細
"	12	出来ルガ決リテ	出来ルガ全ク決ルハ決リ
43	1	悪デナクテ	悪デハナク

~~~~~○~~~~~







特234

798

昭和十三年二月一日印刷  
昭和十三年二月六日發行

編輯人 中 川 澈

發行人 坂 井 十 二 郎

印刷所 帝大プリント聯盟印刷部

發行所 「帝大プリント聯盟」

東京市本郷區神田町七十四番地  
電話東京一一三五七七番

【製複許不】



特234  
235  
798

1